

第89回生命科学先端研究支援ユニット 学術セミナー

日時：平成28年4月22日（金）午後5時から

場所：杉谷キャンパス 附属病院2階 臨床講義室(1)

講師：大西武雄 先生（奈良県立医科大学・名誉教授）

演題：「放射線と生命のかかわりー放射線の人体影響」

内容

原爆被爆国であり、福島原子力発電所の大事故を起こした日本人にとって、放射線・放射性物質に対する考えには複雑なものがあります。これまでもこれらの取り扱いに厳しい管理・教育が求められ、国民への被曝が防がれてきました。一方、医療では診断・治療にそれらの特性が発揮されベネフィットに絶大なものがあります。この「便利で怖い」放射線・放射性物質をいかに有益に使うかを解説します。

キーワード：放射線・放射性物質、人体影響、研究利用での注意点、放射線診断、放射線治療、自然放射線、放射線事故、宇宙放射線、人類の宇宙進出

※本セミナーは大学院医学薬学教育部の単位認定の対象に、またユニットの放射線業務従事者に対する教育訓練（再教育）の対象となります。多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

◎問い合わせ先

近藤 隆（大学院医学薬学研究部(医学)・教授）

電話：076-434-7265

メール：kondot@med.u-toyama.ac.jp



富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター
生命科学先端研究支援ユニット